d a t a s a v e r マニュアル(基本編)

CONTENTS

1-1:datasaverとは?	5
1-2:フルバックアップと連続保護バックアップの仕組みについて	5
レイド 1-3: <u>RAD</u> 構成について	6
1-4:製品仕様·機能概要	7
2.ハードウェアについて	
2-1:DS21T	12
2-2:DS42T	13
2-3:HDD 取り外し方法 【DS21T/DS42T】	14
2-4:DS121T	15
2-5:HDD 取り外し方法 【DS121T】	16
3.datasaver を導入する	
3-1:設置環境の確認	
3-1-1 バックアップ対象 PC のドライバが製品 CD に対応しているか確認する。	
3-1-2 ドライバが確認できない場合	
3-2:datasaver 電源を入れる、シャットダウンする	21
3-2-1 電源を入れる。	
3-2-2 シャットダウンする。	
3-3:導入:datasaver サーバ本体への接続	
3-4:datasaver へのログイン	23
3-5:datasaver サーバ本体のネットワーク設定	24
4.管理者画面初期設定	
4-1:datasaverの日付と時刻を変更	
4-2:datasaverの管理者パスワードとEメールアラートの設定変更	27
5 エージェント作成	
5-1:新しいエージェントの作成	
5-2:エージェント設定の編集	
5-3:エージェントの追加	29
5-4:エージェント消去	
6.エージェントインストール~環境設定	
6-1:エージェントインストール	31

	6-2:エージェントアイコン画面について	.33
	6-3:エージェントの環境設定(バックアップ対象 PC と datasaver の適合)	.35
7.	フルバックアップの開始~バックアップのキャンセル	. 36
	7-1:フルバックアップの開始	.36
	7-2:フルバックアップのキャンセル	.38
	7-3:連続保護バックアップのキャンセル	.38
	7-4:スケジュールバックアップ	.39
8.	メンテナンス	41
	8-1:管理者ログイン画面内のメンテナンス	.41
	8-2: datasaver サーバ本体の再起動	.41
	8-3:各エージェントの状況確認	.42
	8-4:各 PC からフルバックアップを取り直す。	.42
	8-5:リカバリポイントの確認方法	.44
	8-6:エージェント画面の確認	.45
	8-7: datasaver 安定動作させるためのメンテナンス	.45
9.	复旧(リカバリ)	46
	9−1:個別ファイル復旧	.47
	9-2:フルシステムリカバリ(完全復旧)	.50

◆はじめに

datasaver マニュアル(基本編)は、導入設置・バックアップ開始・復旧についての基本的な使い方につい ての説明をしています。詳細設定やアップグレードに関しては、datasaver マニュアル(応用編)を併せて ご覧ください。datasaver をご使用されるお客様は必要な際にすぐ参照できるよう本マニュアルを近くに置 き保管してください。またマニュアル本文中に画像イメージを添付していますが、お客様先によって設定や状 況は異なりますので、参考としてご覧ください。また本マニュアル関するお問い合わせは本書最後に記載して おります窓口連絡先までお願い致します。

◆本マニュアル対応機種

製品名	外観	型番	構成	実容量
datasaver			SATA HDD 1TBx2	
DS21T	A VER. S	DS21T	ソフトウェア RAID RAID1	1TB
datasaver	10 USA 64		SATA HDD 2TBx4	
DS42T		DS42T	ハードウェア RAID RAID10	4TB
datasaver	2 b		SATA HDD 1TBx12	
DS121T	datasaver.	DS121T	ハードウェア RAID	12TB
			RAID6+ホットスペア	

機種により構成が異なるため、操作が異なる場合もございます。

その場合は本マニュアルに対応機種を明記していますのでご確認ください。



<u>1-1:datasaverとは?</u>

datasaver はクライアントPC(またはサーバ)の HDD のシステム領域+データ領域の全てを連続保護(CDP)によりバック アップします。IT の専門知識のあまり無い方でも、誰にでも簡単に3つのステップで復旧作業を行えるバックアップ・ 復旧ソリューションです。

≪datasaverのバックアップイメージ≫



1-2:フルバックアップと連続保護バックアップの仕組みについて

◆フルバックアップ

datasaver のフルバックアップは「単独バックアップ」と「連続保護バックアップ」の2種類があります。 ※フルバックアップは任意の時間から開始する「スケジュールバックアップ」設定が可能です。

☞ 単独バックアップ

フルバックアップを1度行います。フルバックアップ終了後は datasaver との接続を行わないため、 次回フルバックアップを行う際には再度フルバックアップを行う必要があります。

※使用例:PCの雛型をバックアップしたい、ネットワークに負荷をかけたくない等

☞ 連続保護バックアップ

フルバックアップを1度行います。フルバックアップ終了後も datasaver とリアルタイムで接続を行い続けるため、PC は常に datasaver に守られ続けます。

◆エージェント

エージェントは各 PC にインストールする必要があります。インストールされたエージェントは datasaver との接続時や、 連続保護バックアップ時に稼働します。連続保護バックアップ時は 10 分毎(初期設定時)に PC 内の HDD の変更点を ブロック単位で探し、その変更点のみを datasaver サーバ本体へ送ります。

◆datasaver サーバ本体

datasaver サーバ本体は、フルバックアップと各エージェントから送られてくる差分データをまとめたリカバリポイントの 作成や管理を行います。(この作業をスナップショットと言います。)また、管理者画面にて各エージェントの作成や編集を 行うことができます。

≪エージェントと datasaver サーバ本体の仕組みイメージ≫



<u>1-3:RAID構成について</u>

datasaver は複数のハードディスクをまとめて1台のハードディスクとして管理する RAID 技術を採用しています。 Raid 構成のしくみの詳細はマニュアル応用編「Raid 構成のしくみ」をご覧ください。

☞ 【DS21T】の場合

RAID1…2本のHDDにまったく同じデータを同時に書きこむ方式を採用しています。HDD1本が故障しても データが守られていますが、2本故障しますと全てのデータが消失します。

☞ 【DS42T】の場合

RAID10…ドライブ2台でデータを2重化したペアを、さらに2台×2でまとめて1組のHDD(アレイ)として データを分散して保存します。各ペアには、それぞれ同じデータが記録されます。万一のドライブ故障時に は、ドライブを交換し、ペアのドライブからデータを復旧できます。同じデータを保存したペアのドライブが同 時に故障しない限り、最大2台までのHDDの故障に対応できます。

☞ 【DS121T】の場合

RAID6…異なるパリティを2つ取って両方記録するため、同時にHDD2本が故障してもデータは守られています。しかし、3本故障しますと全てのデータが消失します。

1-4:製品仕様·機能概要

シリーズ	datasaver		
機種名	DS21T	DS42T	
サイズ	W200*H270*D355		
重量	約 7 kg	約 8.4 kg	
CPU (s)	Intel Atom Dual Core 1.8GHz	Intel Xeon Qua 3.1GHz	
メモリ	2GB SODIM	4GB ECC	
HDD	Serial ATA II ディスク		
物理容量	2TB(1TB x 2)	8TB(2TB x 4)	
論理容量	1TB (RAID1)	4TB (RAID10)	
LAN	GB イーサネットポート x1 オートセンシング	GB イーサネットポート x 2 オートセンシング	
電源	450W シングル		
その他	ホットスワップ HDD 機能あり RAID:ソフトウェア RAID1	ホットスワップ HDD 機能あり RAID:ハードウェア RAID10	

シリーズ	datasaver
機種名	DS121T
サイズ	2U W440*H88*D700
重量	約 26 kg
CPU (s)	Intel Xeon X3450
メモリ	8GB ECC
HDD	Serial ATA II ディスク
物理容量	12TB(1TB x 12)
論理容量	9TB (RAID6+ホットスペア)
LAN	GB イーサネットポート x2 オートセンシング
電源	800W x 2 2 重化
その他	ホットスワップ HDD 機能あり RAID:ハードウェア RAID6 + ホットスペア

対応 OS			
Windows XP SP2 以上 (32bit のみ)			
Windows Vista (32bit/6	4bit)	0	
Windows 7 (32bit/64bit)		0	
Windows 8 (32bit/64bit)		Ο	
Windows Server 2003/ 2003	3R2 SP2以上(32bit/64bit)	0	
Windows Server 2008 /2008	8R2 (32bit/64bit)	0	
Windows Server 2012 (32	2bit/64bit)	0	
LINUX		×	
MAC		×	
対応 Soft			
Microsoft SQL	ム Microsoft SQL Server 2005 以上		
Oracle	△ 11Gは対応(VSS 対応の為)		
暗号化	△ 対応していないアプリケーションソフト、バージョンがございますので、 導入前に貸出機で確認をお願い致します。		
対応 UPS(無停電電源	装置)		
APC Smart-UPS	SUA500JB / SUA750JB / SUA750RMJ1UB / SUA1000JB /SUA1500JB / SUA1500RMJ2UB / SUA2200JB / SUA3000JB / SUA3000RMJ2UB ※別途 AP98117J もしくは AP9827 USB 付属ケーブルが必要 ※上記機種には datasaver に自動シャットダウンさせるソフトのインストールは必要ありません。		

機能・特長	
機能・特長 バックアップ	 ・エージェントに対しライセンスフリー ・OS、各種設定、アプリケーションソフト、データまでHDD 全体のバックアップ ・CDP(連続差分)バックアップ(回線挙動時でも自動で保護を再開) ・単独バックアップ ・キャッシュレスバックアップ(Microsoft Volume Shadow Copy Service 技術を使用) ・フルバックアップ中でもユーザーログオフが可能。その後の自動シャットダウンも可能 ・対象PCの不良セクタや読み込みエラーを検出 ・簡単操作でフルバックアップの実行が可能 ・よりクリーンで簡易なユーザインターフェース、バックアップ状態も可視化 ・バックアップに必要な容量を自動的に確保 ・下記仮想環境下でも使用可能。(エージェントが稼働しているゲスト OS のみ。ホスト OS 非対応) ・VMware vSphere Hypervisor (ESXi) / VMware ESX/ ・M Fusion on Mac OSX / VMware Workstation / VMware Player / VMware Server on Windows,/ Parallels Desktop for Mac OSX / Parallels Desktop for Mac OSX / Dirtux Xen Server / Microsoft HYPER-V 2.0 (但、フルリストア時にレガシーNIC の追加が必要)
	※上記環境は事前に評価器にて稼働確認をお願い致します。
リカバリ	 ●手動でリカバリポイントを直ちに作成が可能 ●簡単操作でフルシステムリカバリの実行が可能 ●フルシステムリカバリは全ての HDD または特定の HDD の選択が可能 ●個別ファイル/複数ファイルおよびフォルダの個別ファイル復旧が可能 ●最大 64 世代のリカバリポイント
セキュリティ、管理	●エージェント名とパスワードにより各アカウントを保護 ●高速AES暗号化ネットワークによるデータ転送 ●Eメールアラートによる状況



2.ハードウェアについて

重要 --- 梱包材と梱包箱の保管

本製品は、精密電子機器です。梱包箱は保管しておき、輸送時には必ず購入時の梱包材と梱包箱を 使用してください。

重要 --- 無停電電源装置(UPS)の使用

ご使用時は、停電時等に備えて無停電電源装置(UPS)の使用をお奨め致します。 本製品対応のUPS については最新仕様をご確認ください。 また、マニュアル応用編「6.datasaver を UPS(無停電電源装置)に接続する」を併せてご確認ください。

※注意 1 ~周辺環境~
◆本製品の使用温度範囲:10℃~35℃ ◆設置場所は周囲温度が10℃~35℃の範囲
 ◆通風確保:他の装置との間隔を十分に空ける。 ※本製品の通気は前面→背面で行われます。
本表 置 を 設 置 後 に 通 ス れ か ふ さ か れ な い よ う に し て く だ さ い。
※空気か止しく循環するように、本製品の 通風口から十分にスペースを空けて下さい。
◆密閉タイプのラックを使用する場合、適切な 通風が出来ない場合があります。このような 場合には通風を良くするために今面お上び後
面の扉を開放してご使用ください。

◆HDDは温度が高いほど故障率が高くなります。許容温度範囲内で、できる限り低い温度で使用してください。

※注意 2 ~ホコリ~

◆ホコリの多い場所に置かない。 ホコリが内部に蓄積され、コントローラ基 板の絶縁不良、通風悪化による内部温度の 上昇、各コネクタ部の接触不良等により故 障が発生し易くなります。 できる限り、ホコリの少ない場所に設置を してください。

<u>2-1:DS21T</u>



押すと本体サーバの電源が入り、青点灯します。





<u>2-2:DS42T</u>







datasaver マニュアル(基本編) 2013 3-6-0-1 版 All Right Reserved, Copyright デジタルアーティファクト株式会社

2-3:HDD 取り外し方法 【DS21T/DS42T】

①本体サーバの側面を開く。
 ②固定してあるネジを回して緩め、
 スライドバーを上に持ち上げます。



③開いたら、HDD を手前に引き出します。

<u>2-4:DS121T</u>

本体ラックマウント 【DS121T】
【正面】 フロントパネルを付けた状態
です。 フロントパネル フロントパネル固定キー す用鍵にて管理ができます。
【正面】 フロントパネルを外した状態
HDD 1 \sim 4 HDD 5 \sim 8
HDD 9 ~ 12 ディスクの専用鍵にて管理ができます。
 電源ボタン アower LED NIC 1 LED NIC 2 LED リセットボタン の 電源ボタン 伊ower LED が点灯し、HDD LED が青色に点灯します。 Power LED 電源ボタンを押すと緑色に点灯します。 NIC 1/2 使用している NIC が橙色に点灯します。
本体ラックマウント 【DS121T】
【背面】 Power LED ●Power LED 電源を接続すると緑点灯致します。
電源コネクタ LAN ポート ※使用するポートは1つです。
 ●電源コネクタ ●LAN ポート
付属の電源コード(3P)を接続します。 ネットワークを接続します。

All Right Reserved, Copyright デジタルアーティファクト株式会社

2-5:HDD 取り外し方法 【DS121T】

 フロントパネルを外す。
 ディスクの専用鍵をかけている場合は 鍵を開けてください。



③取り出す HDD スロットの 青いボタンを押します。

④取手レバーが手前に出てきます。そのまま手前に引き、取り出します。





<u>3.datasaver を導入する</u>

	4	内容物確認
		[はじめにお読みください]にて確認して下さい。
導入フロ	+	導入設置準備 P22~ datasaver 本体サーバをネットワークに参加させる P22~
T		
	4	datasaver 本体サーバにログインして初期設定をする P23~
<u>e</u>		日時の確認、ネットワーク設定、管理者設定
atasaver 本体サーバ	4	datasaver 本体サーバにバックアップ対象の PC リストを 作成する P28~ バックアップを取得するエージェント設定をします。
導入フロー バックアップ対象 PC	+	バックアップ対象 PC のドライバ情報が読み取られるか 確認する P18~ エージェントソフトのインストール P31~ エージェントの Setup Wizard を起動 P31~ (=環境設定をする) バックアップ開始指示 P36~

3-1:設置環境の確認

datasaver 電源とネットワークケーブルを正しい場所に接続して下さい。 お客様環境が電圧、電源コネクタ、datasaver の必要環境条件を満たしているかどうか、ご確認ください。

3-1-1 バックアップ対象 PC のドライバが製品 CD に対応しているか確認する。

重要 --- インストール兼ドライバ確認 CD をご用意ください。 必ず datasaver にてバックアップをする前に実行してください。 バックアップが可能でも、PC が故障してフルシステムリカバリが必要な際に、PC 内のドライバが検知できず、 すぐに復旧できません。

 ①インストール兼ドライバ確認 CD をバックアップ対象 PC の CDドライブに挿入し、PC を起動。



③言語選択をする。日本語の【2】を入力し【Enter】キーを押す。







正しければ【YES】に赤を点灯させたまま【Enter】キーを押す。



⑤HDD を検知が開始され、HDD 情報が表示されます。 表示内容が正しければ【YES】に赤を点灯させたまま 【Enter】キーを押す。

⑥「全てのドライバが確認できました!	」と表示されれば
ドライバ確認は完了です。	

⑦ドライバ確認 CD を取り外し、【ENTER】を押して 再起動を実行してください。



DataSaver Driver Compatibility Check CD

Version: 3.3.0 (Build: 20110307-1048) Copyright (c) 2004-2011 Kikuden International Ltd. All rights reserve 全てのドライバの確認ができました! KDI DataSaverドライバ確認CDを取り出してください また再起動のため、ENTER を押してください ...

3-1-2 ドライバが確認できない場合

ドライバが確認できない場合は右の画面が表示されます。 その場合は、以下手順に従ってドPCドライバ情報を 弊社サポートチームへご連絡ください。

Version: 3.3.0 (Build: 20110307-1048) Copyright (c) 2004-2011 Kikuden International Ltd. All rights reserved. ドライバの確認ができません! KDI DataSaverドライバ確認CDを取り出してください また再起動のため、ENTER を押してください ...

①USB フラッシュメモリを差し込む。

MEMO --- 利用する USB フラッシュメモリについて

NTFS または FAT32のもので、他のアプリケーション(U3 やセキュリティ・暗号機能)が入っていないものを ご利用ください。

②約10秒後(フラッシュメモリが認識された後)【ENTER】キーを押して再起動をする。

③PC 再起動後、USB フラッシュメモリを抜く。

④USB フラッシュメモリ内に【cddiag.bkp】ファイルが作成されているのを確認する。

⑤こちらのファイルを弊社サポートチームへ送付ください。 併せて PC 型番、仕様の情報もご提供ください。 頂いた情報をもとに新しいドライバを組み込み、リカバリ CD を作成してアップグレード致します。

3-2:datasaver 電源を入れる、シャットダウンする

3-2-1 電源を入れる。

①付属の電源ケーブルを電源コネクタに差し込み、コンセントに繋ぎます。
 ②前面の電源ボタンを約1~2秒押してください。
 ※正確な差し込み口は本マニュアルの「ハードウェアについて」をご覧ください。

3-2-2 シャットダウンする。

重要 --- datasaver サーバ本体のシャットダウン 本体前面の電源ボタンから急に切りますと、故障の原因となるため、 シャットダウンは必ずこちらの手順にてお願いいたします。

管理者としてログインします。
 ※ログイン方法はマニュアル基本編を参照。

②メニューの【サーバ管理】をクリック。

③【KDI DataSaver シャットダウン】をクリック。

※【サーバ管理】メニュー詳細についてはマニュアル応用編にてご確認ください。



Copyright (c) 2004-2010 Digital Artifact Pte Ltd. All rights reserved. Digital Artifact 🛞 and DataSaver 🗞 are registered trademarks of Digital Artifact Pte Ltd. -

<u>3-3:導入:datasaver サーバ本体への接続</u>

導入時、管理用 PCと datasaver サーバ本体を接続するには以下の操作が必要です。

導入時、datasaverの P アドレスは、初期設定(デフォルト)で「192.168.88.88」と設定されています。

一時的に管理用 PC の IP アドレスを変更し、 datasaver と接続させる必要があります。

(例: IP アドレス/192.168.88.90,サブネット/255.255.255.0,ゲートウェイ/192.168.88.1)



※管理用 PC の IP アドレスを変更する方法(XP の場合) ①【コントロールパネル】を開き、【ネットワーク接続】を開きます。

ショントロール パネル							
ファイル(2) 編集(2) 表示(2) お気に	入り(の) ウール	(D) ~1178	P				<i></i>
G == · O · 👌 🔎 #=	🔁 7#11-9	*					
アドレス 😳 🔂 コントロール パネル							🖌 🎒 粉軟
🖉 - 1240-14 /K## 🔹	-	\$	(6	9		*
カテゴ以の表示にのり替える	Broadcom Control Suite 2	Java	Baaltak HDオ ーディオ設定	Windows ファ イアウォール	インターネット オプション	キーボード	ゲーム コントロ
田連項目	0	3	9	۲	1	2	
🍓 Windows Update	サウンドとオー ディオ デバイス	システム	スキャナとカメ ラ	セキュリティ セ ンター	925	タスク バース I スタート] メ	「ネットワーク接 商
	×.	D	Ø	۵	7	٢	U
	ハードウェアの 追加	フォルタオプシ ヨン	フォント	プリンタと FAX	プログラムの道 加と釈酔	マウス	di-le
	92	Ġ,	-	2	<u>چ</u>	-	٠
	ユーザー アカ ウント	ユーザー補助 のオブション	ワイヤレス ネッ トワーク セッー	管理団連	燕北	管理クール	自動運動
	9	ديك -	2	P			
	地域と言語の オプション	電源オブション	電話とモデム のオブション	日付と時刻			

②【ローカルエリア接続】を右クリックして【プロパティ】を開きます。

ふネットワー	り接続		
ファイル(E)	編集(<u>E</u>) 表示(⊻) お気(こ入り(<u>A</u>) 、
🕝 戻る 🔹	🕤 · 🎓 🖕	◯検索	100 7オル
アドレス(<u>D</u>)	🌢 ネットワーク接続		
LAN または	は高速インターネッ	/	
	ローカル エリア 接続 無効にする(日) 状態(U) 修復(P)		it Eth.
949-6	ブリッジ接続(<u>G</u>)		
S	ショートカットのピ 削卵(D) 名前の変更(M)	F成(<u>S</u>)	
4	プロパテ- <u>(</u> B) ペ		

③【インターネットプロトコル】をクリックし、

【プロパティ】ボタンをクリック。



④【次の IP アドレスを使う】にチェックを入れ、
 IP アドレス、サブネットマスク、 デフォルトゲートウェイを
 入力し、【OK】ボタンをクリック。

インターネット プロトコル(TCF	/IP)	のプ	마양	ティ	? ×
全般					
ネットワークでこの機能がサポートされている場合 きます。サポートされていない場合は、ネットワー てください。	は、IP り管理者	設定をE 記述通り	自動的(.]な IP [こ取得する 設定を問い	ことがで 合わせ
○ IP アドレスを自動的に取得する(Q)		_	_		
 次の IP アドレスを使う(S): IP アドレス(D): 	192	168	88	90	
サブネット マスク(山):	255	255	255	0	
デフォルト ゲートウェイ(<u>D</u>):	192	168	88	1	
 DNS サーバーのアドレスを自動的に取得 ③ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E): 優先 DNS サーバー(P): 	する(<u>B</u>)				
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):					
				詳細設定	⊻
	(C	ж) [*	ゃンセル

<u>3-4:datasaver へのログイン</u>

①次のアドレスを WEB ブラウザで開く。

http://192.168.88.88

エージェントログイン画面(下記参照)が表示されます。

②右下の【管理者ログイン】をクリック。

※こちらは「エージェントログイン画面」です。

datasaver

12	ローンェントレ	ロクイン
エージェント名		
パスワード		
	ログイン	
		管理者ログ

Copyright © 2004-2010 Kikuden International Ltd. All rights reserved. KDI ® and KDI DataSaver ® are registered trademarks of Kikuden International Ltd. ③管理者ログインパスワード admin (初期設定時) を入力。 ※こちらが「管理者ログイン画面」です。

※初めてのログイン時はパスワードの変更を求められます。

datasaver



Copyright (c) 2004-2010 Kikuden International Ltd. All rights reserved. KDI © and KDI DataSaver © are registered trademarks of Kikuden International Ltd.



※本マニュアルの「RAID 構成について」を併せてご参照ください。

3-5:datasaver サーバ本体のネットワーク設定

①上部にあるメニュー項目から【設定】ボタンをクリック。



Copyright (c) 3004-2010 Digital Artifact Pte Ltd. All rights reserved. Digital Artifact 🛞 and DataBaver 🖉 are registered tracemarks of Digital Artifact Pte Ltd.

②【ネットワーク設定】ボタンをクリック。



③お客様のネットワークに合った 【datasaver の固定 P アドレス】、 【サブネットマスク】、【ゲートウェイ/ルーター】を入力。 ※E メールアラート設定をご希望の方は1つ以上の DNS サーバ情報の入力が必須です。

datasaver



. Copyright @ 2004-2009 KDI Solution Ltd. All rights reserved. KDI Solution @ and KDI DataSaver @ are registered trademarks of KDI Solution Ltd.

④【保存】ボタンをクリック。⑤【はい】をクリック。

datasaver



Copyright (c) 2004-2010 Kikuden International Ltd. All rights reserved. KDI © and KDI DataSaver © are registered trademarks of Kikuden International Ltd.

4.管理者画面初期設定

4-1: datasaver の日付と時刻を変更

①【管理者ログイン画面】へログイン。

datasaver

Eージェント名	
Adminis	trator
パスワード	
••	R
	ログイン

Copyright (c) 2004-2010 Kikuden International Ltd. All rights reserved. KDI © and KDI DataSaver © are registered trademarks of Kikuden International Ltd.

③【日付と時刻の変更】ボタンをクリック。

②上部にあるメニュー項目から【設定】ボタンをクリック。
 datasaver
 エージェント / 極度 「ディスク管理 」 サーバ管理 」 ログアウト

システム歴長	システム設定
ハードウェアモデル: DataSaver 2 (DS2)	日付と時刻: Fri, 28 Jan 2011, 10:49
ファームウェアパージョン: 3.3.0-Beta	会社名: パレット本社
ファームウェア作成日: 20101223-1058	MAC7862: 00:08:98:9C:F2:FF
	IP7KLA: 192.168.0.87
ディスク暴長	サブネットマスカ: 255,255,255,0
	ガートウェイ / ルーター: 192.168.0.1
58.09%	≠-4+-11 1: 8.8.8.8
	オームサーバ 2: 8.8.4.4
エージェントの合計: 16	ネットワーク トラッキングモード: balance-alb
利用可能なディスク容量: 293,90 GiB	管理者Eメール: support@kikuden.co.jp
使用済ディス 5容量: 407.32 GiB	SMTP #~/%: mail.kikuden.co.jp : 25
ディスク容量: 701.22 GiB	リモートアクセス状況:接機されていません。
RAID接角状況: OK	ディスク残容量アラート警告設定: 5%
RAID (~ /) Protected (RAID 5)	自動ロック: 完全フルパックアップ
RAID状況: ACTIVE	and the second s
	15-15m 15-50m 20-45m 45-50m

Copyright (c) 2004-2010 Digital Artifact Pte Ltd. All rights reserved. Digital Artifact 🛞 and DataSaver 🕲 are registered trademarks of Digital Artifact Pte Ltd.



④【タイム】は現在の時刻を24Hで入力して下さい。(例:13:46=午後1時46分)

【日付】は左から日・月・年を入力して下さい。

エージェント 概要 設定 ディスク管理 サーバー管理	ログアウト
日付と時刻の変更	日付と時刻とタイムゾーン酸
314: 12 . 46	
日付: 23 - 03 - 2009	
タイムゾーン: (GMT+09:00) Osaka, Sapporo, Tokyo 🔽 👻	

⑤【保存】ボタンをクリックし、設定を保存します。

重要 --- 日付時刻設定 リカバリポイント作成後は日付と時刻の設定を変更しないで下さい。 作成されたリカバリポイントが破損する場合があります。

4-2:datasaverの管理者パスワードとEメールアラートの設定変更

①【管理者ログイン画面】ヘログイン。

②上部にあるメニュー項目から【設定】ボタンをクリック。

③【管理者詳細設定変更】ボタンをクリック。

datasaver



Copyright (c) 2004-2011 Kikuden International Ltd. All rights reserved. KDI ⊚ and KDI DataEaver ⊛ are registered trademarks of Kikuden International Ltd.

datasaver

エージェント 概要 設定 ディスク管理 サーバ管:	理 ログアウト)	
パスワード変更 新しいパスワード: パスワード再入力: 保存	ここで管理者のアカウントの詳細を構成 してください。 アラートメール 機能を使用 する 為には、少なくとも1つのDNSサー バを構成しなければなりません。		管理者パスワードの変更する 場合、新しいパスワードを 2度入力し、【保存】ボタンを クリック。
管理者詳細設定支更 会社名: ブリンストンラック 管理者Eメールアラート: ④ はい ○ いいえ 管理者Eメール: support@kikuden.co.jp.watani@kikuden.co.jp.matsumot SMTP サーバ: mail.kikuden.co.jp SMTPボート: 25 SMTP ユーザーネーム: SMTP パスワード: 保存 テスト配信			管理者Eメールアラートを設定 する場合は「はい」にチェックを 入れます。下記項目を入力し 【保存】ボタンをクリック。その後 【テスト送信】にて正常に受信で きるかご確認ください。
Copyright (9) 2004-2011 Killwiden International Ltd. All rights reserved. <u>重要 管理者 E メールアラート設定</u> Eメールアラートの設定を行うにはインターネットに接 が必要となります。また、ネットワーク設定にて1つ. 情報の入力が必須です。 <u>重要 複数の管理者 E メールアラートを入力</u> E メールアドレスは、5つまで入力できます。	続されている環境 以上の DNS サーバ		【Eメールアドレス】 【SMTPサーバ】 【SMTPポート】 【SMTPユーザーネーム】 【SMTPパスワード】
コンマで区切って入力してください。 冬アドレスの長さけ 29 文字以内にしてください			

例: support@kikuden.co.jp (21 文字)

5 エージェント作成

5-1:新しいエージェントの作成

①【管理者ログイン画面】へログイン。

②上部にあるメニュー項目から【エージェント】ボタンをクリック。



 ※以下の場合はスナップショットスケジュールが 実行されません。
 ・datasaver サーバ本体の電源が入っていない場合

※エージェントを複数台定期毎X分のスケジュールは 推奨しておりません。datasaverサーバ本体のCPUに 負荷を与え、ファイルシステムの損傷の原因となります。

※推奨は毎日1回 PCの稼働が少ない夜間です。

③【保存】ボタンをクリック。

④5-1にて設定したパスワードを変更する場合はこちらに新しいパスワードを入力します。

⑤【パスワード変更】をクリック。

※上記①~⑤は任意の設定、変更ですので、必要に応じてご使用ください。

エージェントパスワード編集

バスワード変更

新しいパスワード: [パスワード再入力: [

5-3:エージェントの追加

- ①【管理者ログイン画面】へログイン。
- ②上部にあるメニュー項目から
 - 【エージェント】ボタンをクリック。

※エージェントが1つ以上作成されている場合は 右記画面が表示されます。

③【新しいエージェントの作成】をクリック。



④【5-1新しいエージェントの作成】と同様、

⑤【5-2エージェント設定の編集】同様【リカバリポイントの最大数】、

【エージェント名】、【パスワード】を入力。

<u>エージェント</u> 概要 設定 ディスク管理 サーバー ⁴	管理 ログアウト
KU/LIC-ジンパの作成 エージンパ名:	エージェムキロは15文字以内で笑 字シハイフルアンダーバーのみ客 使用して下表い。

⑥【新しいスケジュール】を設定する。

<u>エージェント</u> 概要 設定 ディスク管理 サ	ーバー管理 ログアウト
エージェント3: Exet エージェント3: Exet 105/126-00-005-005 (予約105/12-0-1-0-0) 現在3-25/35-20/3-1-0-0-0 日本3-20/3-1-0-0-0 (予約1:[1-3](0-3)(0-0)(0-0)(0-0)(0-0)(0-0) (予約1:[1-3](0-3)(0-0)(0-0)(0-0)(0-0)(0-0)(0-0)(0-0)	その参約オジッン: フラム(しーぞ語の有否 ユージン/本本
エークエントパスワード筆葉 新したい1スワード: [パスワード再入力: [] パスワード変更	

5-4:エージェント消去

重要 --- エージェント消去

※エージェントを削除する場合は、バックアップを停止してから削除を行って下さい。

※複数を消去する場合、datasaver本体サーバのCPUへ負荷がかかるため、1つずつ順番に消去を実行して下さい。 ※エージェント内のリカバリポイント等全てのデータは全て削除されますので、注意して操作を行って下さい。 ※フルバックアップ中、連続保護バックアップ中に削除を行うと故障の原因となりますので、

datasaver

注意して操作を行って下さい。

①【管理者ログイン画面】へログイン。
 ②上部にあるメニュー項目から
 【エージェント】ボタンをクリック。
 ※エージェントが1つ以上作成されている場合は下記画面が表示されます。

datasaver			
エージェント	概要 設定 ディスグ	管理 サーバー管理 ロ	コグアウト
		新	しいエージェントの作成
エージェント名: kaicho エージェント設定	連続保護: 森倫していませ 最終同期: 森倫していませ サイズ: リカバリポイント: 0 (リカバリ 現在のスケジュール: 毎日:	ん。 ん。 ボイントの最大数:10) 05:30 (hh:mm)	\bigotimes
エージェント名: boon エージェント設定 りカバリ	連続保護: 完 最終同期: 韓 サイズ: 12- リカバリボイン 現在のスケジ	7 (19 Feb 2009 05:31 PM) 御 (24 Feb 2009 07:55 PM) 46 GB ホ: 2 (リカバリボイントの最大数: 10) 「ュール: 毎日: 06:30 (hh:mm)	~
エージェント名: suetsugu エージェント設定 リカバリ	連続保護: 完 最終同期: 着 オイントの管理 リカパリボイン 現在のスケジ	?7 (20 Feb 2009 12:50 PM) (檣 (24 Feb 2009 06:14 PM) 79 GiB ト: 2 (リカバリポイントの最大数: 10) 「ュール:毎日:07:30 (hh:mm)	V

③【エージェント設定】ボタンをクリック。

④【エージェント消去】ボタンをクリック。

⑤【はい】をクリック。



ブライバシー保護の有効
エージェント清去

datasaver



Copyright (c) 2004-2010 Kikuden International Ltd. All rights reserved. KDI \otimes and KDI DataSaver \otimes are registered trademarks of Kikuden International Ltd. **datasave** \subset **f**



Copyright (c) 2004-2010 Kikuden International Ltd. All rights reserved. KDI ® and KDI DataSaver ® are registered trademarks of Kikuden International Ltd.

6.エージェントインストール~環境設定

重要 --- エージェントインストール

※事前にバックアップ対象PCのドライバが製品CDに対応しているかインストール兼ドライバ確認CDにて確認を行って下さい。 ※エージェントをインストールするためには、約15MBのスペースが必要です。

※もし Microsoft Anti-spyware または Spybot をご使用されている場合、レジストリで変更が出来るように datasaver エージェントインストーラの認可をして下さい。

※もし、PC でファイアーウォールソフトウェアまたはネットワークでファイアーウォールを導入されている場合、 datasaverと datasaver エージェントが接続できるように、ポート 5450 を開けてください

<u>6-1:エージェントインストール</u>

①インストール兼ドライバ確認 CD を対象 PC の CDドライブに挿入。
 ②CD 起動後、



バックアップ対象 PC が 32bit マシンの場合【Windows XP/2003/Vista/2008/Win7】をクリック。 バックアップ対象 PC が 64bit マシンの場合、【Windows(64bit) 2003/Vista/2008/Win7】をクリック。

※右上にて言語 変更すること:	を日本語に ができます。		
taSaver Cround datasaver	English 💌	• DataSaver	日本语 • Version: 3.2 (Build: 20101021-1233
Main Menu Online KDI DataSaver Installation and Recove	ry CD	メインメニュー オンライン オンライン	リカバリCD
Exit Recover System, Files and Folders	Documentation	終了 復旧システム、ファイルとフォルダ	ドキュメント類
If you wish to recover files and folders, open a web browser and surf to your KDI DataSaver's IP Address. To use this CD as a recovery CD. please reboot your PC using this CDROM.	Online	ファイルやフォルダを判断する場合はWebブラウザを DataSaver の IP アドレスを入力し、KDI DataSa さいリカバリCD としてこの CD を使用する場合、CD	間を、KDI veriこアクセスしてくだ 許らイブに入れたま
	Install 7-Zip	ま、PCを再起動してください	7-ZIP インストール
Install KDI DataSaver Agent		KDI DataSaver エージェントをインストールして	ください
Windows XP / 2003 / Vista / 2008 / Win7 Windows (64bit) 2003 / Vista / 2008 / Win7		Windows XP / 2003 / Vista / 2008 / Win7 Windows (64bit) 2003 / Vista / 2008 / W	n7
Copyright & 2004-2010 Killsden International Ltd. All rights reserved. All other trademarks are the property of their respective owner. All other trademarks are the property of their to the KDI DataSaver documentation		Covright © 2004-2010 Kikuden International Ltd. All rights reserved. KDI © and KDI DetaSover © are registered trademarka of Kikuden Inte For detailed license term and conditions, classe right no the KDI Data	smational Ltd. Saver documentation.

③言語を選択します。



④セットアップウィザードが表示されます。画面の指示に

従ってインストール過程を続けて下さい。



⑤ライセンス契約書に同意して

【次へ】をクリックしてください。



⑥インストール先を選びます。

初期設定時では下記に設定されています。

C:¥Program Files¥DataSaver

【インストール】をクリック後、インストールが

開始されます。



⑦インストール過程を完了する為に再起動を行って下さい。



⑧再起動が完了するとPC画面右下のトレイにアイコンが表示されます。



6-2:エージェントアイコン画面について

※PC画面右下のトレイに表示される【エージェントアイコン】と【エージェント画面】についての説明です。

① エージェントアイコン 一覧表

アイコン表示	状態	説明
	エージェント起動中です	エージェントが起動している際に表示されます。
	システムは保護されていません	システムが保護されていない時のみ表示されます。 その他情報がエージェント画面にて表示されます。
	システムは保護されています。	システムが保護されている場合に表示されます。 単独バックアップ時も表示されます。
	バックアップ作成中です。	バックアップを作成しています。
	同期中です。	連続保護バックアップを選択された場合、 最初のフルバックアップ完了後、 同期する際に表示されます。
1	警告 エージェント起動エラー。 詳細は、マニュアル(応用編)にて ご確認ください。	ー般的な警告がある場合に表示されます。 エージェントが起動中にエラーになった場合にも 表示されます。
systray_schedule.ic	バックアップスケジュール有効	スケジュールバックアップを選択された場合に表示 されます。



6-3:エージェントの環境設定(バックアップ対象PCとdatasaverの適合)

※フルバックアップを始める前に、HDD をデフラグすることを推奨致します。

① PC 画面右下のトレイのアイコンをクリックしてエージェント画面を開く。



②【設定】または【環境設定】をクリック。

ミッ クアップ	設定	オプション	製品情報
ージェント名 ataSaver I	: 環境 Pアドレス: 環境	療設定されています 東設定されています	±ho ±ho
$\overline{\mathbf{X}}$	システム(新しくパックフ	は保護されて アップを開始して	ていません。 ^{ください。}
システム	よは保護されて(いません。	
DataSa	werI ージェント	は環境設定され	てません。

③【datasaver IP アドレス】【エージェント名】【パスワード】を入力し、 右側の対象ディスクの☑にチェックを入れ【適用します】をクリック。

ataSaver IPアドレス、クライアント名、パスワードを入力してください。 「ックアップ対象ディスクを選択してください。	バックアップ対象ディスクを選択 Disk 0 アンプイ.53 GB (C) NFP5 Capacity: 64 51 GB, Free Space: 53 30 GB,
DataSaver IPアドレス: I192.168.0.69 クライアント名 watanabexp クライアントパスワード	HP RECOVERY (D:) NTF5_Capacity: 10.00 GB

7.フルバックアップの開始~バックアップのキャンセル

重要 --- 以下の場合は、必ずフルバックアップを取り直してください。

・システム復旧後

·HDD交換後

・大幅なシステムの変更後

7-1:フルバックアップの開始

①バックアップタイプの選択。

【単独バックアップ】か【連続保護バックアップ】【スケジュールバックアップ】のどちらかを選択します。



②【単独バックアップ】【連続保護バックアップ】を選択した場合

フルバックアップ中のエージェント画面とアイコン表示。

フルバックアップ作成を示す進行状況が表示されます。



※フルバックアップ中は datasaver

アイコンが点滅し続けます。



※【予想の残り時間】は目安であり、必ずしも、その時間通りに終了するとは限りません。 ご使用環境により、異なります。 MEMO--- ノートPC でのバックアップ

※ノートPCのフルバックアップを行う際は、必ず電源アダプターを接続して下さい。

電源アダプターが接続されていない状況でフルバックアップを開始しようとすると上記①の画面の後に下記の警告 メッセージが表示されます。

※フルバックアップ中にPCの電源が落ちてしまった場合は、フルバックアップ失敗となりますので、電源アダプターを 接続した上で、再度フルバックアップを行って下さい。



③フルバックアップ途中での PC のシャットダウン。

※フルバックアップ途中でPCをシャットダウンしようとすると下記画面が表示されます。



【バックアップが完了後シャットダウン】に チェックを入れて左のカギの絵のボタンをクリックすると、 ログオフ状態となりフルバックアップを継続し、フルバック アップ終了後、PCは自動でシャットダウンされます。

重要 --- フルバックアップ途中で PC をシャットダウン

ログオフせずにシャットダウンをしてしまった場合は、フルバックアップ失敗となり、再度フルバックアップを行う必要があり ますので、ご注意下さい。

7-2:フルバックアップのキャンセル

フルバックアップは、進行状況表示にある【バックアップをキャンセル】ボタンでキャンセルすることができます。 ※フルバックアップをキャンセルした場合は、フルバックアップ失敗となり、

再度フルバックアップを行う必要がありますので、ご注意下さい。



7-3:連続保護バックアップのキャンセル

連続保護バックアップはエージェント画面内の【保護をキャンセルします】ボタンでキャンセルすることができます。

※連続保護バックアップをキャンセルした場合は、連続保護バックアップの再開はできませんので、ご注意下さい。 ※連続保護バックアップをキャンセルした場合は、再度フルバックアップを行う必要があります。



datasaver マニュアル(基本編) 2013 3-6-0-1 版 All Right Reserved, Copyright デジタルアーティファクト株式会社

<u>7-4:スケジュールバックアップ</u>

スケジュールバックアップはフルバックアップをする際に選択できる機能です。 後ほどバックアップを開始したい際にバックアップ開始時刻のスケジュールを設定できます。

手順①

デスクトップ右下アイコンからエージェント画面を開き、【設定】ボタン⇒datasaverの P アドレス・エージェント名・パスワード を入力し、保護対象 DISK を選択し、【適用】ボタンをクリックしますと下記画面となります。【スケジュールバックアップ】ボタ ンをクリックしてください。



手順②

下記画面中の【開始日】・【開始時刻】・【バックアップタイプ】を選択頂き、OK ボタンをクリック。

スケジュールバックアップ メケジュールバックアップ 単独バックアップまたは連続保護バックアップの開始のスケジュールを設定します。	
スケジュール 開始日: 今日 開始時刻: 00 (hh:mm)	 → 当日から 10 日後まで選択可能です。 → 30 分単位で設定可能です。
バックアップタイプ ● 単独バックアップ ● 連続保護バックアップ QK キャンセル	 単独バックアップ:フルバックアップのみで終了 連続保護バックアップ:フルバックアップ:マルバックアップ

手順③

スケジュール待機中のデスクトップ右下アイコン表示



スケジュール待機中時のエージェント画面



スケジュールをキャンセルしたい際は【スケジュール消去】ボタンをクリック。再度手順①から行ってください。

重要 --- スケジュール有効途中で PC をシャットダウン

下記ログオフ状態でフルバックアップ完了後シャットダウンにチェックを付けて頂き帰宅して頂く運用となります。 ログオフせずにシャットダウンをしてしまった場合は、スケジュールバックアップは失敗となり、再度フルバックアップ設定 を行う必要がありますので、ご注意下さい。



8.メンテナンス

※システム管理者様は健全なシステムを維持して頂くために 下記メンテナンスを定期的に行うことを 強く推奨いたします。

8-1:管理者ログイン画面内のメンテナンス ①【管理者ログイン画面】ヘログイン。 ②上部にあるメニュー項目から【ディスク管理】ボタンをクリック。 datasaver エージェント | 概要 | 設定 (ディスク管理) サーバ管理 | ログアウ! ③datasaver サーバ本体のディスク容量を確認します。 ディスク概要 ディスク構成 ※現在使用しているディスク容量を確認できます。 全てのデータ樹削除し、初期化をしてください 警告:すべてのりかいリポイント、エージェント とパスワードは消去されます。 0.43% 初期化 利用可能なディスク容量: 2.99 TB ※4-2にて【Eメールアラート設定】をしていた場合、 エラーと修正が無いかすべてのデータとディスクを 確認します。 使用済ディスク容量: 13.04 GB 検査 ディスク容量の残りが 5%になった時点で Eメールにて ディスク容量: 3.00 TB RAID稼働状况: OK お知らせ致します。 RAID(에): Protected (RAID 6) RAID扰题: ACTIVE 稼働ディスク:5 ディスク: 0 ※ディスク容量を確保するためには使用していない エージェントやリカバリポイントを削除して下さい。 ④ datasaver の RAD ステータス確認 Copyright (c) 2004-2010 Kikuden International Ltd. All rights reserved. KDI @ and KDI DataSaver @ are registered trademarks of Kikuden International Ltd. ※ディスクの状態が【ACTIVE】であれば正常です。 ※【ACTIVE】でない場合は【マニュアル応用編】を参照の上、対応して下さい。

8-2: datasaver サーバ本体の再起動

①【管理者ログイン画面】ヘログイン。 ②上部にあるメニュー項目から【サーバ管理】ボタンをクリック。

③【KDI DataSaver 再起動】をクリック。

エージェント 概要 設定 ディスク管理 ウーバ管理 ログアウト ジェント 概要 設定 ディスク管理 ウグアウト ジェント 概要 設定 ディスク管理 ウクアウト ジェント しまう (1997) シェステムログ開発 原料印グ ダウンロード

Copyright (c) 2004-2010 Digital Artifact Pte Ltd. All rights reserved. Digital Artifact (5) and DataSaver (5) are registered trademarks of Digital Artifact Pte Ltd



datasaver



⑤datasaver の再起動が実行されます。



Copyright (c) 2004-2010 Kikuden International Ltd. All rights reserved. KDI ® and KDI DataSaver ® are registered trademarks of Kikuden International Ltd.

Copyright (c) 2004-2010 Kikuden International Ltd. All rights reserved. KDI © and KDI DataSaver © are registered trademarks of Kikuden International Ltd.

datasaver マニュアル(基本編) 2013 3-6-0-1 版 All Right Reserved, Copyright デジタルアーティファクト株式会社

8-3:各エージェントの状況確認

★定期的に必ず datasaver の HDD の動作状態と、バックアップ対象 PC との同期が止まっておらず、最新の時間にて 稼働しているかの確認を行ってください。実行間隔は、1 週間に 1 回程度を推奨致します。

①【管理者ログイン画面】へログイン。

②上部にあるメニュー項目から【エージェント】ボタンをクリック。

③各エージェントの最終同期時間が、最近の日時かどうかを、【連続保護】部分と【最終同期】部分を参照して確認する。 ※【連続保護】部分が【稼働していません】の場合は、まだフルバックアップが取れていないことを示します。

※【最終同期】部分が【稼働していません】の場合は、連続保護バックアップが取れていないことを示します。

datasaver

エージェント 概要 設定	ディスク管理 サーバー管理 ログアウト
	新しいエージェントの作成
エージェント名: kaicho 量級同期: エージェント設定 リカドリボイ 現在のスケ	腐働していません。 稼働していません。 ンド: 0 (リカバリボイントの最大数: 10) ジュール: 毎日: 05:30 (hh:mm)
エージェント名: boon エージェント設定 リカバリボイントの管理	連続保護: 完了 (19 Feb 2009 05:31 PM) 最終同期: 春曲 (24 Feb 2009 07:55 PM) サイズ: 12.46 GiB リカドリポイント: 2 (リカ)ドリポイントの最大数: 10) 現在のスケジュール: 毎日: 06:30 (hh:mm)
エージェント名: suetsugu エージェント設定 リカバリボイントの管理	連続保護: 完了 (20 Feb 2009 12:50 PM) 最終同期: 春鶴 (24 Feb 2009 06:14 PM) サイズ: 11.79 GiB リカバリポイント: 2 (リカバリポイントの最大数: 10) 現在のスケジュール: 毎日: 07:30 (hh:mm)

8-4:各 PC からフルバックアップを取り直す。

★定期的に必ず連続差分バックアップを一旦停止し、再度フルバックアップの開始をしてください。 実行間隔は、1か月に1回程度を強く推奨致します。

PC 画面右下のトレイのアイコンをクリック。
 ②【保護をキャンセルします】をクリック。

🔞 « 🔮 🐠 🔄 🤮 📶 🛃 18:45



datasaver マニュアル(基本編) 2013 3-6-0-1 版 All Right Reserved, Copyright デジタルアーティファクト株式会社 ③PC 画面右下のトレイのアイコンをクリック。



④【バックアップを作成します】をクリック。



⑥フルバックアップ作成を示す進行状況が表示されます。



8-5:リカバリポイントの確認方法

★リカバリポイントがスケジュール通りに取られているか確認下さい。

定期的に個別ファイル復旧が出来るかを確認下さい。(参照:本マニュアル 9-1:個別ファイル復旧)

①【管理者ログイン画面】へログイン。

②上部にあるメニュー項目から【エージェント】ボタンをクリック。

③【リカバリポイントの管理】をクリック。

datasaver

エージェント 概要	設定 ディスク管理 サーバ管理	ログアウト
		新しいエージェントの作成
エージェント名: 111 エージェント設定	連続保護: 救働していません。 最終同期: 森働していません。 サイズ: リカバリポイント: 0 (リカバリポイントの最大数: 7) 現在のスケジュール: 毎日: 22:00 (hh:mm)	$\overline{\otimes}$
エージェント名: akutagawa エージェント設定(リカバレスイントの管理)	連続保護: 完了 (18 May 2010 06:45 PM) 最終同期: 稼働 (16 Jun 2010 04:05 PM) サイズ: 26.91 GB リカドリオイント: 7 (リカバリオイントの最大数: 7) 現在のスケジュール: 毎日: 21:00 (hh:mm)	
エージェント名: ando エージェント設定 リカバリボイントの管理	連続保護: 完了 (16 Feb 2010 07:54 PM) 最終同期: 稼働 (16 Jun 2010 04:01 PM) サイズ: 20.68 GB リカいポイント: 7 (リカバリポイントの最大数: 7) 現在のスケジュール: 毎日: 07:00 (hh:mm)	
エージェント名: boekimail エージェント設定 リカバリボイントの管理	連続保護: 完了 (16 Feb 2010 07:55 PM) 最終同期: 同期中 (05 Jun 2010 10:16 AM) サイズ: 28-01 GB リカいリポイント: 7 (リカバリポイントの最大数: 7) 現在のスケジュール: 毎日: 07:20 (hh:mm)	61
エージェント名: boon エージェント設定 リカバリボイントの管理	連続保護: 完了 (31 May 2010 10:59 AM) 最終同期: 稼働 (16 Jun 2010 04:06 PM) サイズ: 27.73 GB リカドリポイント: 7 (リカバリポイントの最大数: 7) 現在のスケジュール: 毎日: 01:20 (hh:mm)	
エージェント名: design エージェント設定 リカバリボイントの管理	連続保護: 完了 (15 Oct 2009 09:59 AM) 最終問題: ストップしま た。 (16 Feb 2010 12:14 PM) サイズ: 20:3 1 GB いわらいまた。・7 (いわらいまた。への最大数・7)	$\overline{\bigotimes}$

④各リカバリポイントがスケジュール通り作成されているか確認。

※下記は毎日 PM9:00 でスケジュールされています。

<u>エージェント</u> 概要	要 設定 ディスク管理 サーバ管理 ログアウト	
ニージェント名:akutagawa エージェント設定	連続保護: 完了 (18 May 2010 06:45 PM) 最終同期: 桜僧 (16 Jun 2010 04:05 PM) サイズ: 26.91 GB リカンリポイント: 7 (リカリポイントの最大数: 7) 現在のスケジュール: 毎日: 21:00 (hh:mm)	
6 Jun 2010 04:05 PM	スナップショット作成	
5 Jun 2010 09:00 PM (1.03 GB)	ロック 消去	
4 Jun 2010 09:00 PM (986.17 MB)		
3 Jun 2010 09:00 PM (4.10 KB)	ロック 消去	
2 Jun 2010 09:00 PM (378.95 MB)	ロック 消去	
1 Jun 2010 09:00 PM (378.50 MB)	ロック 消去	
0 Jun 2010 09:00 PM (3.12 GB)	ロック 消去	
9 May 2010 06:45 DM (21 02 CP)		

Copyright (c) 2004-2010 Kikuden International Ltd. All rights reserved. KDI ® and KDI DataSaver ® are registered trademarks of Kikuden International Ltd.

8-6:エージェント画面の確認

★エージェントアイコンをクリックし、エラーが表示されていないか確認する。



8-7:datasaver 安定動作させるためのメンテナンス

★定期的に外観のほこり等をふき取ってください。

通風口の詰りによる冷却の妨げを防止する為のメンテナンスです。

+分な内部冷却が行われない場合、datasaver は正常に機能できなくなる可能性がございます。

9.復旧(リカバリ)

個別にファイルを復旧する、フルシステムカバリをする際の手順です。



9-1:個別ファイル復旧

重要 --- 解凍ソフト「7-zip」

※個別ファイル復旧したフォルダ及びファイルは圧縮された状態でリカバリされますので、解凍ソフトが必要となります。 ※【7-ZIP】以外の解凍ソフトにて解凍を行うと、稀にフォルダ名またはファイル名が文字化けする場合がありますので 確実な解凍方法として7-ZIPをご使用下さい。

①インストール兼ドライバ確認 CD を対象 PC のCDドライブに挿入し、解凍ソフト【7-ZIP】をインストール。



②【エージェントログイン画面】にて

【エージェント名】、【パスワード】を入力しログイン。 ※初めてのログイン時はパスワードの変更を求められます。 datasaver



Copyright © 2004-2010 Kikuden International Ltd. All rights reserved. KDI © and KDI DataSaver © are registered trademarks of Kikuden International Ltd.

③【リカバリポイント】ボタンをクリック。





Copyright (c) 2004-2010 Kikuden International Ltd. All rights reserved. KDI & and KDI DataSaver & are registered trademarks of Kikuden International Ltd. ④リカバリをしたいファイルを探す。

(例)1番新しいリカバリポイントのデスクトップにあるwordのファイルをリカバリ(対象PC:XP)

④-1【ファイル/フォルダを復旧】ボタンをクリック。

※上から新しい順にリカバリポイントが表示されています。

datasaver

エージェント名:matsumoto エージェント設定	通転提紙: 定プ (24 May 2010 06:08 PM) 数括同時: ストップルました。(25 May 2010 10:45 AM) サイズ: 41.68 GB リカいガルインド: 7 (ウカいリルボールトの最大致: 7) 現在のスクジュール: 毎日:00:40 (hh:mm)	\bigotimes
25 May 2010 10:53 AM (130.27 MB)	ファイル・フォルでも復日	
25 May 2010 12:40 AM (82.26 MB)	ファイル / フォルダ を復旧 済法	
24 May 2010 06:08 PM (13.98 GB)	ファイル / フォルダ 右関旧 ロックされています	
24 May 2010 05:34 PM (426.18 MB)	ファイル / フォルダ 右腹旧 済去	
24 May 2010 12:40 AM (698.63 MB)	ファイル / フォルダ を間旧 消去	
18 May 2010 12:13 PM (14.07 GB)	ファイル / フォルダ 宏度旧 ロックされています	

Copyright (c) 2004-2010 Kikuden International Ltd. All rights reserved. KDI & and KDI DataSaver & are registered trademarks of Kikuden International Ltd.

④-3【Documents and Settings】をクリック

	リカバリポイント	設定	ログアウト	
エージェンナ名:matsumoto	25 May 2010 10:	53 AM		
プログラムの場所: マイコンピュータ \ C: \				
C 2ct7690ea7b0cca4c2c33	<u>33fa1</u>		<dir></dir>	01 May 2009 12:59 PM
C 62472593385192ffef622a			<dir></dir>	14 Jul 2009 09:45 AM
🗂 🔚 Compaq			<dir></dir>	06 Oct 2008 07:25 PM
Documents and Settings	>		<dir></dir>	04 Nov 2008 09:19 AM
f2dee7b88ffdc5559febbd			<dir></dir>	01 May 2009 01:00 PM
🗂 📴 <u>1386</u>			<dir></dir>	07 Oct 2008 11:09 AM
MSOCache			<dir></dir>	30 Jul 2009 07:46 PM
🗖 📴 Novadigm			<dir></dir>	06 Oct 2008 07:25 PM
C OA-Kokyaku			<dir></dir>	26 Mar 2009 08:14 PM
🗂 📴 Program Files			<dir></dir>	12 May 2010 04:07 PM
			<dir></dir>	07 Oct 2008 05:20 PM
🗂 🔤 SWSetup			<dir></dir>	07 Oct 2008 11:09 AM
C SYSTEM.SAV			<dir></dir>	06 Oct 2008 07:32 PM

ropoft 0_ 2 KDI DataSaver - 97_ 10 detesaver - 17@448.

④-5【デスクトップ】をクリック

④-2【ドライブ内を参照】をクリック

	<u>リカバリポイント</u> 設定 ロク
エージェン사名: matsumoto	25 May 2010 10:53 AM (130.27 M
ディスク: 0 C: (80.02 GB)	ドライブ内を参照 NTFS

④-4 ユーザー名をクリック

datasaver

エージ	x)小名: matsumoto	25 May 2010 10:53 AM		
プログ	ラムの場所: マイコンピュータ \ C: \	Documents and Settings		
Г	Administrator		<dir></dir>	07 Oct 2008 11:09 AM
D.	Administrator.KDI		<dir></dir>	06 Oct 2008 07:39 PM
	All Users		<dir></dir>	06 Oct 2008 07:37 PM
П	Default User		<dir></dir>	17 Apr 2009 07:49 PM
Π	😂 kikuchif		<dir></dir>	04 Nov 2008 09:19 AM
П	Service		<dir></dir>	04 Aug 2009 07:04 PM
-	🔤 matsumo[gg		<dir></dir>	12 May 2010 07:09 PM
Π.	NetworkService		<dir></dir>	04 Aug 2009 07:04 PM

Copyright (c) 2004-2010 Kikuden International Ltd. All rights reserved. KDI & and KDI DataSaver & are registered trademarks of Kikuden International Ltd.

④-6リカバリしたいファイルに☑を入れ、下部にある 【選択した ファイル/フォルダを保存】をクリック

0	12 2271 100524).log	735 B	24 May 2010 05:15 PM
Г	₩ datasaver 7ポートログイン.txt	246 B	02 Mar 2010 08:07 PM
2	。 datasaverマニュア基本編0518matsumoto.docx	3.99 MB	18 May 2010 06:37 PM
	🙀 datasaverマニュア基本編0519iwataniコメント有.doc	4.61 MB	24 May 2010 08:50 PM
п	₩ datasaver7℃2°2流程Vol.14.ppt	4.44 MB	14 May 2010 05:50 PM
	PrintScreen Files へのショートカット.lnk	480 B	27 Oct 2008 07:54 PM
	😺 yoshimasa plan for datasaver20100329.pdf	2.27 MB	21 Apr 2010 09:48 AM
Г	主クデンインターナショナル様式会社へのショートカット、Ink	624 B	20 Oct 2009 02:48 PM
	代理店、直販 へのショートカット、Ink	588 B	09 Feb 2010 04:42 PM
	☐ 内田洋行 へのショートカット.lnk	765 B	02 Mar 2010 09:35 AM
	国内出張精算者ver.200905 へのショートカット.lnk	708 B	09 Jul 2009 11:21 AM
	査療表 へのショートカット.lnk	933 B	21 Jul 2009 05:48 PM
0	室件管理表(2010年05月版)へのショートカット.lnk	656 B	29 Apr 2010 02:57 PM
D.	寝辺仏類【SAマニュアル】100513.doc	7.44 MB	13 May 2010 07:30 PM
	総合受性へのショートカット.Jnk	942 B	25 Feb 2009 04:28 PM
Ę.	□ タランロートファイ&へのシュートカット.lnk	463 B	17 Nov 2008 09:35 AM
潮	れた ファイル トマォルダ を保存		

Copyright (c) 2004-2010 Kikuden International Ltd. All rights reserved. KDI @ and KDI DataSaver @ are registered trademarks of Kikuden International Ltd.

④-7【保存】をクリック

2 Jab Mesic	O 1979- x			-79400+ 2-1800+ 🖬
	C 61 2221 196324	735.8	24 Hay 2018 05:15 PM	
	🗂 🥡 datasawer 7 # ->D2 Co.tat	246 8	02 Mar 2010 08-87 PM	
	P 袋 datasaver7ニュア基本型051IInatsempto.docx	3.99 MB	18 May 2010 06:37 PM	
	「 Gatesever?二」22章本篇0519inetent2人/1名.doc	4.61 MB	24 May 2010 08:50 PM	
	🗂 🤀 datasawar/leb/RHVal.16.ppt	4.44 MD	14 May 2018 05:50 PM	
	C C PrintScreen Files - 7+4 A02920-8	2	27 Oct 2008 07:54 PM	
	CE7/fASB(0, 22180L270*		21 Apr 2010 09:48 AM	
	□ 0 8225-45-25-25-25 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	AEM-080008081 9815 8.	20 Oct 2009 02:48 PM	
	T	FY205	00 Feb 2010 04:42 PM	
	C 0 MB/II -00/art - 5/2-3+50/19496-25828-2/14-	1012/01-1-5-5 100 .	02 Mar 2010 09:35 AM	
	C Chitanna wee.	13. 2009-11 Mill 2014	09 Jul 2009 11:21 AM	
	F BRADOLANA	933 B	21 Jul 2009 05:48 PM	
	an tentrario (BRassons) All an	656.0	29 Apr 2010 02:57 PM	
	□ 0 00000[SA72_s7&100513.dec	7,44 388	13 May 2010 07:30 PM	
	C BOSH-Southank	942.8	25 Feb 2009 04:28 PM	
	🕫 🔲 1720-1724 (A1824-1-1824-184	453 8	17 Nov 2008 09:35 AM	
	「観光した、ファイルリフォチッダーを保存」			
	Copyright (2) 2004-2010 tilluden Enternational Ltd. All rights reserved.			

④-8 保存先を決め、【保存】をクリック

名前を付けて	保存				? 🗙
保存する場所の	🞯 デスクトップ		- O d	1 📂 🛄 -	
最近使った 72-1ル デスクトップ マイドキュメント	 マイドキュメント マイコンピュータ マイネットワーク 20120120_iwata DataSaver Agen Temp Temp2 Useful 	ni t v4.0 UI			
ער באר אד ער בארב אד ער					
₹1 ネットワーク	ファイル名(N): ファイルの種類(T):	Recovered.7z .7z ドキュメント		~ (~	保存(5) キャンセル

④-9 リカバリされたファイルを 7-ZIPにて解凍します。

Recovered.7z	Reco	開く(<u>O</u>) 名前をコピー フルパスをコピー				
		7-Zip	Þ	■(
		解凍(E) 圧縮(<u>C</u>)	•	解凍(E) ここに解凍(H) 『Becovered¥" に解凍		
	プ 送 切 コ シ 削	プログラムから開((H) → 書庫をき	書庫をテスト(工)			
		送る(N)	Þ	圧縮(<u>C</u>) 圧縮して電子メール送信		
		t加り取り(T) コピー(<u>C</u>)	切り取り(T) コピー(<u>C</u>)		"Recovered.7z"に圧縮 "Recovered.7z"に圧縮して電子メール送	
		ショートカットの作成(<u>S</u>) 削除(<u>D</u>)		"Recovered.zip"に圧縮 "Recovered.zip"に圧縮して電子メール送付		

④-10 ファイルが解凍され使用することができます。

Recovered.7z				(1)	10) =	2) L(176). 54	مرينا المعرب	datasave	rマニュア基本編051 表示	19watanコント有 (五)	워モード) - Microsoft Wo	rd
Eile Edit View Favorites Tools Favorites Favorites Tools Favorites Favorites	tings¥iwatani elp → X 1 love Delete Info nik¥デスクトップ¥Reco Size	k¥デスクト vered.7z¥ Packed Size	ップ¥Rec(Modified	は 1801付け しまロビー 1801付け ジリップ州 こ	- Stat - Akontu -	HGP3'999M B Z U - da 4 - 2	• 105 • A		BOIT A) E - E - D) ■ ■ ■ ■ 	「示・課 課 】 ■ ■ 【8・】 1875 0 22 34 35 38	21 - 50 Ruit	あ7亜 ・低単 ・1回組由の 201 40 42 44 45 445 20 40 42 44 45 445
<mark>≧idatasaver (保守サービス登録用紙</mark> ■ ペイント.lnk	209 608 1 515	209 920 1 536	2012-04-26 2010-02-12									
C object(s) selected									_	_		
								3 (а र=	5 (日 V ル(基	EF. 。 本編)
							2 2 2		÷	_,		- 1 4400 2 1

9-2:フルシステムリカバリ(完全復旧)

重要 --- オリジナル HDD の保存---フルシステムリカバリの前に

万一、オリジナル HDD が物理的に故障している事が明白な場合には、すぐさまには datasaver による完全復旧を 行わず、先に HDD を交換・修理を行ってから完全復旧を行って下さい。 壊れている HDD に対して復旧の為の上書 きを行いますと、 万一必要になった場合に、壊れている HDD からのデータ復旧が困難になります。 故障したオリジナルHDDは必ず別途保管してください

重要 --- 新しく使用する HDD の容量

新しく使用するHDDが今まで使用していたHDD容量と同等か、それ以上である必要があります。

例:今まで使用していた HDD が 80GB だった場合

〇=80GB、80GB 以上の容量の HDD

×=40GB等の80GB未満の容量のHDD

MEMO --- フルシステムリカバリする際に必要なもの

①リカバリ CD

②datasaver の固定 IP アドレス

③該当 PC のエージェント名、パスワード

①リカバリ CD を対象 PC の CD ドライブに挿入し、PC を起動。

②CD ブート後、すぐに【Enter】キーを押す。

※起動画面は 10 秒経ちますと、自動的に HDD 起動に 切り替わります。 ※復旧時の入力画面は英語表示になります。

③言語選択をする。日本語の【2】を入力し【Enter】キーを押す。

④復旧方法が表示されます。【Enter】キーを押す。





KDI DataSaver Recovery CD

Version: 3.3.0 (Build: 20110307-1048) Copyright (c) 2004-2011 Kikuden International Ltd. All rights reserved リカバリCD は KOI DataSaver は獲紙し、リカバリボイント に より フルシステムリカバリを開始します。 以下の手順に従って(たさい。 1: フルシステムリカバリのため、PCの電源を入れて起動します 2: KOI DataSaver に接入します。Uカバリに必要な情報: * KDI DataSaver に接入します。Uカバリに必要な情報: * エージェントをとパスワード * リカバリボイントの選択 3: フルシステムリガバリの東行 4: 復旧が完了したら、PCを再起動します 続行する場合は ENTER キーを押してください ...

- ⑤-A DHCP 環境の場合、ネットワークから復旧させる PC に、 新しい IP アドレスを自動的に割り振ります。
- ⑤-B DHCP 環境ではない場合、復旧させる PC に固定の
 IP アドレスを入力する必要があります。

⑥ P アドレスを取得後、【Enter】キーを押す。

⑦【datasaverの IP アドレス】を入力し【Enter】キーを押す。

DI DataSaver Recovery C

1:フルシステムリカバリのため、**PCの電**源を入れて起動します このプロセスは数分間かかります。... ドライバを読み込んでいます。... ドライバが読み込まれました! 利用可能な DHOP サーバから IP アドレスの取得を要求しています。 NIC 1: 00:00:23:05:24:1C, IP Address: 192.168.15.129 HODを検知しています。. DIsk 0: WHware Virtual S (5,368,709,120 bytes) 統行する場合は ENTER キーを押してください ...

KDI DataSaver Recovery CD

ステップ2:KDI DataSaver に接続します KDI DataSaver の IP を入力してください (eg 192.168.88.88): 192.168.0.86

 ⑧【エージェント名】を入力し【Enter】キーを押す。
 ⑨【パスワード】を入力し【Enter】キーを押す。
 ※パスワードはセキュリティ上、表示されません。
 カーソルも変化しませんので、入力後、そのまま[ENTER] を クリックしてください。

DI DataSaver Recovery CD

ステップ2:KOI DataSaver に接続します KDI DataSaver の IP を入力してください (eg 192.168.88.88): 192.168.0.86 KDI DataSaver との接続を確認しています . . . 接続しました! エージェント名の入力: meating

⑩利用可能なリカバリポイントが表示されます。
 キーボードにて【↑】【↓】の矢印キーを使用して上下に移動し、
 【リカバリポイント】を選択し【Enter】キーを押す。

DataSa							
ステッ	ステップ2:DataSaver に接続します						
D	Recovery Point 建訳(キャンセルは[ESC]を押してください): 利用可能な Recovery Point: 7						
-	04 Hay 2008 05:30 hrs 05 May 2008 05:30 hrs 06 May 2008 05:30 hrs 07 May 2008 05:30 hrs 08 May 2008 05:30 hrs 09 May 2008 05:30 hrs 10 May 2008 05:30 hrs						

①リカバリ開始【R】キーを押す。

※キャンセルする場合は【C】キーを押して下さい。

KDI DataSaver Recovery CD

このパソコンの Full System Recovery を実行しようとしています:

クライアント名: shacho (KDI DataSaver Windows Agent) リカバリーポイント: 22 May 2008 18:34 hrs KDI DataSaver リカバリーポイント(RP)ディスクからローカルPCディスク

<R>: リカバリー開始 <E>: マッピング編集 <C>: キャンセル

②選択したリカバリポイントで復旧開始してよろしければ、 はい(Yes)を選択して【Enter】キーを押す。

13フルシステムリカバリが始まります。

※データの容量やネットワーク環境により、復旧時間は異なります。※自動で復旧が行われため、復旧が完了するまでプロンプト指示が 出る事はありません。

ataSaver Recovery CD

Step 3: Performing a Full System Recovery Now writing Disk 0, Partition 1 of 1 . . . / 282.0MB at 4.6MB/s eta: 0:03:19 23/ [======

DataSaver Recovery CD

Step 4: Full System Recovery Complete? Your computer will now be rebooted. Please remove the DataSaver Recovery CD . . . And press Enter to reboot . . .

④復旧が完了したら CDROMドライブから
 リカバリ CD を取り除き PC を再起動して下さい。

⑤正常なシステム、ソフトウェア、プログラム、ファイル、フォルダ及び、 各種設定等が完全に復旧され、前の状態で仕事に戻ることが できます。

重要 --- フルシステムリカバリ後のバックアップ フルシステムリカバリ後は再度フルバックアップを開始して下さい。 自動にて再度バックアップは開始されませんのでご注意ください。



重要 --- フルシステムリカバリ後のバックアップ環境設定

再度フルバックアップを行うに際に、環境設定時に同じエージェント名にて再度認証する場合、下記メッセージが表示されます。(datasaver サーバ内にリカバリしたエージェント名が残っているため。) 同じエージェント名にてバックアップを開始する場合は「はい」をクリックしてください。 他のエージェント名にてバックアップを開始する場合は、管理者としてログインし、エージェント作成を行った後環境

設定をしてバックアップを開始してください。

認証1	5- 🛛 🗶
	認証エラー。
	エージェント名が他PCにて使用中です。 %Jこちらのエージェント名を現在のPCにて使用しますか。
	不明な場合はいいえをクリックしてください。
_	(はい <u>か)</u> いいえ <u>い</u>

datasaver

datasaver URL: <u>http://www.datasaver-pro.com/</u>